



2006年4月18日

各位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 総務部長
石川 正昭
(TEL. 03-6381-1051)

株式会社HMCと多々良電気工業株式会社の合併について

日立電線株式会社は、2006年7月1日付けで持分法適用関連会社である株式会社HMC（以下「HMC」といいます。）と、連結子会社である多々良電気工業株式会社（以下「多々良電気工業」といいます。）の合併を実施することを決定しましたのでお知らせします。

1. 合併の目的

HMCは2003年に設立され、主に関西を中心に電線・伸銅品・電子部品材料の販売を行っています。また、多々良電気工業は1947年に設立され、主に九州を中心に電線・伸銅品・絶縁材料・磁性体及び化学成型品の販売を行っています。

当社グループでは、従来以上に経営方針の徹底、事業戦略の共有を進めるとともに、グループ会社運営コストの削減やCSR (Corporate Social Responsibility) 活動を進め、グループ全体のシナジー効果の向上を図るために、グループ会社数の適正化を推進しております。

この方針に基づき、主に西日本地区に営業拠点を持つ両社を統合し、営業効率を上げ、流通網の強化を図ることでお客様へのさらなるサービス向上を目指してまいります。また、管理部門や事務システムを中心に合理化・効率化を推進し、収益性の向上を図ってまいります。

2. 合併の内容

(1) 合併期日

2006年7月1日(予定)

(2) 合併の方式

HMCを存続会社とし、多々良電気工業を吸収合併する。

(3) 合併比率

	多々良電気工業	HMC
合併比率	1	0.0143

合併に際し、HMCは普通株式8,580株を発行いたします。

3. 合併当事者の概要(2005年9月30日現在)

	合併会社	被合併会社
(1) 商号	株式会社HMC	多々良電気工業株式会社
(2) 事業内容	電線・伸銅品・電子部品材料の 販売	電線・伸銅品・絶縁材料・磁性体 及び化学成型品の販売
(3) 設立年月	2003年4月	1947年12月
(4) 本店所在地	大阪府大阪市北区西天満 5-5-2	福岡県福岡市東区箱崎 7-6-16
(5) 代表者	代表取締役社長 松本 裕典	取締役社長 池田 静治
(6) 資本金	256百万円	30百万円
(7) 発行済株式総数	5,120株	600,000株
(8) 株主資本	377百万円	594百万円
(9) 総資産	6,346百万円	2,365百万円
(10) 決算期	3月末日	3月末日
(11) 従業員数	94人	46人
(12) 主要取引先	㈱きんでん、ローム㈱ 他	㈱安川電機、㈱九電工 他
(13) 大株主及び持株比率	日立電線㈱ 50% 松本電業㈱ 50%	日立電線㈱ 85% (注)

(注) 当社は2006年3月30日時点で、多々良電気工業の株式を100%取得しております。

4. 合併当事者の最近3年間の業績

	HMC (合併会社)			多々良電気工業 (被合併会社)		
	2003年3月期	2004年3月期	2005年3月期	2003年3月期	2004年3月期	2005年3月期
決算期						
売上高(百万円)	—	12,925	15,651	5,755	5,958	6,355
経常利益(百万円)	—	111	143	103	97	87

5. 合併後の状況

- (1) 商号 : 日立電線販売株式会社 (英文名: Hitachi Cable Trading Ltd.)
※合併に伴い商号を変更します。
- (2) 事業内容 : 電線・伸銅品・電子部品材料・絶縁材料・磁性体及び化学成型品の販売
- (3) 本店所在地 : 大阪府大阪市北区西天満 5-5-2
- (4) 代表者 : 松本 裕典
- (5) 資本金 : 286百万円
- (6) 決算期 : 3月末日
- (7) 従業員数 : 140人
- (8) 大株主及び持株比率 : 日立電線㈱ 81%

6. 当社業績に与える影響

本件が当社個別業績に与える影響はありません。また、HMCが持分法適用関連会社から連結子会社に異動することにより、HMCの売上高等(当社グループ間取引分を除く)が当社連結業績に加わります。

以上